



平成 30 年 3 月 8 日

各 位

株式会社 鳥取銀行

平成 29 年度地方創生に資する金融機関等の 「特徴的な取組事例」に係る表彰授与について

～ ジビエのビジネス化および地域おこし協力隊への伴走支援が表彰されました！ ～

株式会社 鳥取銀行（頭取 平井 耕司）は、平成29年度地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例※」として認定を受け、内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局より表彰されましたのでお知らせします。

今回認定を受けた取組みは、三菱東京UFJ銀行（頭取 三毛 兼継）と協働した地方創生の取組みの一つである「ジビエの品質管理向上及び販路開拓支援によるビジネス化の推進」および当行独自の「地域おこし協力隊への伴走支援」です。

当行は、今後も様々な機関との連携を活かした地方創生を推進し、「お客さまの明るい未来と活力あふれる地域を創造する銀行」を目指してまいります。

※金融機関等の地方創生に資する取組みのうち、地方公共団体等との連携や先駆性が認められる「特徴的な事例」に対し国が認定するものです。全国の金融機関等から報告された事例のうち、当行の2事例（項目2および26）を含む37事例が認定され、内閣府まち・ひと・しごと創生本部事務局ホームページで掲載されています

http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/pdf/1802_research_kinyu3.pdf

記

1. 表彰について

- (1) 日時 平成30年3月7日（水）
- (2) 表彰内容 「ジビエの品質管理向上及び販路開拓支援によるビジネス化の推進」（三菱東京UFJ銀行との協働取組） および「地域おこし協力隊への伴走支援」



（画像左：内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局 参事官 原田 一寿 画像右：鳥取銀行 頭取 平井 耕司）

2. 表彰を受けた取組事例について

(1) ジビエの品質管理向上及び販路開拓支援によるビジネス化の推進

平成 28 年 2 月に三菱東京UFJ 銀行と締結した「地方創生に関する包括連携協定」に基づく協働プロジェクトの一つとして、農作物被害をもたらす野生鳥獣をジビエとして活用し、新たなビジネスを創出する取組みを行いました。捕獲から販売までの過程で課題を抽出するとともに、官民の連携によるネットワークを構築したことで、食肉処理施設の HACCP 認証取得の支援や、ハンター養成のための研修体制の整備、三菱東京UFJ 銀行のネットワークを活用した販路拡大等に貢献しました。



第1回ワーキンググループの様子



HACCP 認証を取得した食肉処理施設

(2) 地域おこし協力隊への伴走支援

地方創生の担い手として大きな期待が寄せられる「地域おこし協力隊」の隊員に対し、最寄支店の支店長を担当者に任命し、鳥取県から隊員研修を請け負う NPO 法人「学生人材バンク」と連携した伴走支援を行いました。支店長が定期的な面談による情報提供や相談対応を行い、隊員の地元での就業支援や定住のための住宅取得等を支援するとともに、起業のための事業計画策定や創業資金等を組織的に支援いたしました。



学生人材バンクによる実践型起業セミナー



ドローン養成スクールを起業した地域おこし協力隊隊員と支店長

以 上

《 本件に関するお問い合わせ 》
 ふるさと振興本部（松本）経営統括部（高橋）
 TEL 0857-37-0263・0260